

2021年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年10月30日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6516 URL <https://www.sanyodenki.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役会長（氏名） 山本茂生
 問合せ先責任者（役職名） 常務執行役員管理部門統括（氏名） 北村恵一（TEL）(03)5927-1020
 四半期報告書提出予定日 2020年11月10日 配当支払開始予定日 2020年12月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	33,817	△1.5	701	—	605	—	390	—	391	—	2,235	—
2020年3月期第2四半期	34,338	△22.7	△139	—	△247	—	△491	—	△491	—	△1,064	—
	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益									
	円 銭		円 銭									
2021年3月期第2四半期	32.31		—									
2020年3月期第2四半期	△40.62		—									

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	108,918	64,290	64,282	59.0	5,311.05
2020年3月期	106,103	62,541	62,534	58.9	5,166.39

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	50.00	—	40.00	90.00
2021年3月期	—	35.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	40.00	75.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	3.2	1,900	82.0	1,900	92.6	1,400	228.4	115.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) , 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期2Q	12,972,187株	2020年3月期	12,972,187株
2021年3月期2Q	868,646株	2020年3月期	868,156株
2021年3月期2Q	12,103,734株	2020年3月期2Q	12,104,793株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明, その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は, 当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており, 実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(追加情報)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、各国で新型コロナウイルスの感染の拡大を抑制しながら、経済活動を活発化させる動きが見られたものの、経済全体への波及は限定的と言わざるを得ませんでした。

そのような中で、当社グループの主要な市場である通信機器向けや医療機器向けなどには、需要の回復傾向が見られましたものの、新型コロナウイルスに起因する世界的な不況の影響により、当社が得意としているFA市場やOA市場からの需要の落ち込みが予想以上に長期にわたり、受注・売上収益とも低迷いたしました。

加えて、フィリピン政府による感染防止の政策による一斉の休業命令により、当社グループのフィリピン工場も本年3月中旬より5月中旬まで余儀なく操業停止となり、第1四半期の売上低下の要因となりました。

なお、当該フィリピン工場は現在、操業停止前の水準にまで稼働が回復しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上収益は33,817百万円（前年同期比1.5%減）となり、連結営業利益は701百万円（前年同期は連結営業損失139百万円）、連結税引前四半期利益は605百万円（前年同期は連結税引前四半期損失247百万円）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は391百万円（前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期損失491百万円）となりました。

受注高は34,727百万円（前年同期比1.9%増）、受注残高は17,817百万円（前年同期比16.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社があります。セグメント売上収益は34,393百万円（前年同期比1.3%減）となり、セグメント利益は198百万円（前年同期はセグメント損失909百万円）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は4,933百万円（前年同期比23.6%増）となり、セグメント利益は284百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は1,931百万円（前年同期比16.9%減）となり、セグメント利益は40百万円（前年同期比77.2%減）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD., 上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司および山洋電気（天津）貿易有限公司があります。セグメント売上収益は5,283百万円（前年同期比21.0%増）となり、セグメント利益は251百万円（前年同期比225.3%増）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC., SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD., SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。

なお、SANYO DENKI PHILIPPINES, INC. においては、フィリピン政府による感染防止の政策による一斉の休業命令により、本年3月中旬より5月中旬まで余儀なく操業停止となり、第1四半期の売上低下の要因となりました。

現在では、当該フィリピン工場は、操業停止前の水準にまで稼働が回復しております。

この操業停止の影響により、セグメント売上収益は9,918百万円（前年同期比5.6%増）となり、セグメント損失は28百万円（前年同期はセグメント利益186百万円）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クーリングシステム事業

クーリングシステム製品「San Ace」は、通信装置向けおよび医療機器向けの需要が活発でした。一方、サーバ、プリンターなどのオフィスオートメーション向けや太陽光発電装置向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は10,291百万円(前年同期比6.6%減)、受注高11,592百万円(前年同期比7.5%増)、受注残高5,977百万円(前年同期比54.9%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、産業設備向けおよび情報通信向けなどを始め、全般的に需要が低調でした。

その結果、売上収益は2,787百万円(前年同期比10.0%減)、受注高3,202百万円(前年同期比23.1%減)、受注残高2,567百万円(前年同期比11.4%減)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、5Gに向けた中国の通信機市場の需要増加を背景に、電子部品実装機向けおよび金属加工機向けの需要に回復傾向が見られました。一方、半導体製造装置向け、工作機械向けおよびロボット向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は17,891百万円(前年同期比9.6%増)、受注高17,198百万円(前年同期比14.1%増)、受注残高7,823百万円(前年同期比15.2%増)となりました。

④電気機器販売事業

産業用電気機器、制御機器、および電気材料の販売は、医療機器向けの需要を中心に堅調に推移しました。また、リチウムイオン電池を搭載した防災用の無停電電源装置の需要も堅調でした。しかしながら、昨年度まで活発であった太陽光発電事業の需要は激減しました。

その結果、売上収益は2,060百万円(前年同期比32.5%減)、受注高1,862百万円(前年同期比42.4%減)、受注残高655百万円(前年同期比38.0%減)となりました。

⑤電気工事業

電気工事業は、鉄鋼市場の悪化により製鉄所向けの工事の需要が低調でした。また、製鉄所の設備投資の削減、および補修費用の削減による影響も受けました。

その結果、売上収益は786百万円(前年同期比8.1%減)、受注高871百万円(前年同期比5.9%増)、受注残高793百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は2,814百万円の増加、負債合計は1,066百万円の増加、資本合計は1,748百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、現金及び現金同等物の増加2,947百万円、営業債権及びその他の債権の減少2,246百万円、棚卸資産の増加1,533百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、借入金(流動負債)の増加4,967百万円、営業債務及びその他の債務の減少2,290百万円、退職給付に係る負債の減少1,677百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加1,058百万円、その他の資本の構成要素の増加692百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、16,590百万円となり、前連結会計年度末より2,947百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は、1,925百万円(前年同期間は4,912百万円の増加)となりました。これは主に、減価償却費及び償却費2,669百万円、棚卸資産の増加1,671百万円、営業債権及びその他の債権の減少1,597百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は、2,343百万円(前年同期間は3,117百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,679百万円、無形資産の取得による支出550百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動による資金の増加は、3,433百万円(前年同期間は427百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純増加額5,000百万円、長期借入金の返済による支出794百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年10月29日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		13,642	16,590
営業債権及びその他の債権		25,485	23,239
その他の金融資産		427	552
棚卸資産		22,007	23,540
その他の流動資産		352	1,011
流動資産合計		61,915	64,934
非流動資産			
有形固定資産		25,994	25,306
無形資産		4,931	4,837
使用権資産		2,437	2,299
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		8,228	9,547
繰延税金資産		951	374
その他の非流動資産		141	114
非流動資産合計		44,188	43,984
資産合計		106,103	108,918
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		16,246	13,955
借入金		9,443	14,411
リース負債		745	747
その他の金融負債		118	143
未払法人所得税等		149	295
その他の流動負債		1,478	2,008
流動負債合計		28,181	31,561
非流動負債			
借入金		6,293	5,490
リース負債		1,492	1,385
退職給付に係る負債		7,408	5,730
繰延税金負債		1	282
その他の非流動負債		183	177
非流動負債合計		15,380	13,066
負債合計		43,562	44,628
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,460
利益剰余金		43,743	44,802
自己株式		△2,414	△2,417
その他の資本の構成要素		△182	509
親会社の所有者に帰属する持分合計		62,534	64,282
非支配持分		7	7
資本合計		62,541	64,290
負債及び資本合計		106,103	108,918

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上収益		34,338	33,817
売上原価		27,830	27,052
売上総利益		6,507	6,764
販売費及び一般管理費		6,720	6,220
その他の収益		81	160
その他の費用		7	2
営業利益又は損失(△)		△139	701
金融収益		137	112
金融費用		245	209
税引前四半期利益又は損失(△)		△247	605
法人所得税費用		243	214
四半期利益又は損失(△)		△491	390
四半期利益又は損失(△)の帰属			
親会社の所有者		△491	391
非支配持分		0	△0
四半期利益又は損失(△)		△491	390
1株当たり四半期利益又は損失(△)			
基本的1株当たり四半期利益又は損失(△)(円)		△40.62	32.31

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
売上収益		17,285	19,890
売上原価		14,252	15,470
売上総利益		3,033	4,419
販売費及び一般管理費		3,257	3,203
その他の収益		50	120
その他の費用		5	1
営業利益又は損失(△)		△179	1,334
金融収益		19	15
金融費用		57	109
税引前四半期利益又は損失(△)		△217	1,240
法人所得税費用		105	186
四半期利益又は損失(△)		△322	1,053
四半期利益又は損失(△)の帰属			
親会社の所有者		△322	1,053
非支配持分		0	0
四半期利益又は損失(△)		△322	1,053
1株当たり四半期利益又は損失(△)			
基本的1株当たり四半期利益又は損失(△)(円)		△26.65	87.03

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益又は損失(△)		△491	390
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		29	876
確定給付制度の再測定		121	1,152
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△724	△184
その他の包括利益合計		△572	1,844
四半期包括利益		△1,064	2,235
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		△1,064	2,234
非支配持分		△0	0
四半期包括利益		△1,064	2,235

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益又は損失(△)		△322	1,053
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		272	155
確定給付制度の再測定		122	319
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△178	△97
その他の包括利益合計		215	378
四半期包括利益		△106	1,431
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		△106	1,431
非支配持分		△0	0
四半期包括利益		△106	1,431

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2019年4月1日残高		9,926	11,460	44,768	△2,410	2,363	—
四半期利益又は損失(△)		—	—	△491	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	29	121
四半期包括利益		—	—	△491	—	29	121
自己株式の取得		—	—	—	△1	—	—
自己株式の処分		—	0	—	0	—	—
剰余金の配当		—	—	△665	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	71	—	50	△121
所有者との取引額等合計		—	0	△593	△1	50	△121
2019年9月30日残高		9,926	11,460	43,683	△2,411	2,443	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2019年4月1日残高		△1,285	1,078	64,824	7	64,832
四半期利益又は損失(△)		—	—	△491	0	△491
その他の包括利益		△723	△572	△572	△0	△572
四半期包括利益		△723	△572	△1,064	△0	△1,064
自己株式の取得		—	—	△1	—	△1
自己株式の処分		—	—	0	—	0
剰余金の配当		—	—	△665	△0	△666
利益剰余金へ振替		—	△71	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△71	△667	△0	△667
2019年9月30日残高		△2,009	433	63,093	7	63,101

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2020年4月1日残高		9,926	11,460	43,743	△2,414	1,668	—
四半期利益又は損失(△)		—	—	391	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	876	1,152
四半期包括利益		—	—	391	—	876	1,152
自己株式の取得		—	—	—	△2	—	—
自己株式の処分		—	—	—	—	—	—
剰余金の配当		—	—	△484	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	1,151	—	0	△1,152
所有者との取引額等合計		—	—	667	△2	0	△1,152
2020年9月30日残高		9,926	11,460	44,802	△2,417	2,545	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2020年4月1日残高		△1,851	△182	62,534	7	62,541
四半期利益又は損失(△)		—	—	391	△0	390
その他の包括利益		△184	1,843	1,843	0	1,844
四半期包括利益		△184	1,843	2,234	0	2,235
自己株式の取得		—	—	△2	—	△2
自己株式の処分		—	—	—	—	—
剰余金の配当		—	—	△484	△0	△484
利益剰余金へ振替		—	△1,151	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△1,151	△486	△0	△486
2020年9月30日残高		△2,036	509	64,282	7	64,290

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益又は損失(△)		△247	605
減価償却費及び償却費		2,545	2,669
受取利息及び受取配当金		△137	△112
支払利息		64	56
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		4,945	1,597
棚卸資産の増減額(△は増加)		204	△1,671
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		△2,011	△1,084
その他		△88	△16
小計		5,276	2,042
利息の受取額		23	24
配当金の受取額		114	87
利息の支払額		△65	△57
法人所得税等の支払額		△436	△171
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,912	1,925
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△2,338	△1,679
無形資産の取得による支出		△934	△550
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		0	1
その他の金融資産の売却による収入		83	14
その他		71	△128
投資活動によるキャッシュ・フロー		△3,117	△2,343
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		△200	5,000
長期借入による収入		2,000	—
長期借入金の返済による支出		△418	△794
自己株式の取得による支出		△1	△2
配当金の支払額		△664	△485
その他		△287	△283
財務活動によるキャッシュ・フロー		427	3,433
現金及び現金同等物に係る換算差額		△379	△67
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1,843	2,947
現金及び現金同等物の期首残高		11,693	13,642
現金及び現金同等物の四半期末残高		13,536	16,590

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約はおこなっていません。

2 報告セグメントに関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	24,436	3,954	2,310	3,293	343	34,338	—	34,338
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	10,418	36	12	1,071	9,049	20,588	△20,588	—
計	34,855	3,991	2,322	4,365	9,392	54,927	△20,588	34,338
セグメント利益または 損失(△)	△909	△1	177	77	186	△469	330	△139
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	137
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	245
税引前四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	△247

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額330百万円は、セグメント間取引消去です。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	23,400	4,847	1,911	3,549	108	33,817	—	33,817
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	10,993	86	19	1,733	9,810	22,643	△22,643	—
計	34,393	4,933	1,931	5,283	9,918	56,460	△22,643	33,817
セグメント利益または 損失(△)	198	284	40	251	△28	745	△44	701
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	112
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	209
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	605

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△44百万円は、セグメント間取引消去です。

前第2四半期連結会計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッ パ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	12,371	2,113	1,069	1,618	112	17,285	—	17,285	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	5,017	20	10	554	4,488	10,092	△10,092	—	
計	17,389	2,134	1,079	2,173	4,601	27,378	△10,092	17,285	
セグメント利益または 損失(△)	△521	38	88	39	94	△262	82	△179	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	19	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	57	
税引前四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	△217	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額82百万円は、セグメント間取引消去です。

当第2四半期連結会計期間(自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッ パ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	13,225	3,228	1,179	2,167	89	19,890	—	19,890	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	6,969	62	7	849	7,226	15,116	△15,116	—	
計	20,194	3,290	1,186	3,017	7,316	35,006	△15,116	19,890	
セグメント利益	643	298	57	168	324	1,492	△158	1,334	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	15	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	109	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,240	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△158百万円は、セグメント間取引消去です。

(追加情報)

前連結会計年度末より続く新型コロナウイルス感染症の影響が当第2四半期連結結果計期間においても継続しており、収束の時期や感染拡大による影響が見通せない状況にあります。当社グループのSANYO DENKI PHILIPPINES, INC. においては、フィリピン政府による感染防止の政策による一斉の休業命令により、本年3月中旬より5月中旬まで余儀なく操業停止となりましたが、当該フィリピン工場は現在、操業停止前の水準にまで稼働が回復しております。

このような状況ではありますが、当社グループでは、当連結会計年度においても、引き続き同感染症の影響が継続すると仮定し、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積もりをおこなっています。